

資金収支計算書

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
学生生徒等納付金収入	(153,600,000)	(151,018,554)	(2,581,446)
授 業 料 収 入	106,800,000	106,800,000	0
入 学 金 収 入	9,000,000	9,000,000	0
補 習 料 収 入	0	199,500	△ 199,500
施設設備資金収入	18,000,000	18,000,000	0
教 材 料 収 入	4,800,000	2,530,554	2,269,446
海 外 研 修 料 収 入	15,000,000	14,488,500	511,500
手数料収入	(2,000,000)	(1,837,000)	(163,000)
入 学 検 定 料 収 入	1,600,000	1,780,000	△ 180,000
証 明 手 数 料 収 入	100,000	29,000	71,000
その他の手数料収入	300,000	28,000	272,000
寄付金収入	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
一 般 寄 付 金 収 入	300,000,000	300,000,000	0
補助金収入	(1,766,040)	(1,766,040)	(0)
県 補 助 金 収 入	1,766,040	1,766,040	0
資産売却収入	(0)	(0)	(0)
付随事業・収益事業収入	(18,000,000)	(18,721,156)	(△ 721,156)
補 助 活 動 収 入	8,000,000	8,721,156	△ 721,156
収 益 事 業 収 入	10,000,000	10,000,000	0
受取利息・配当金収入	(50,000)	(1,633)	(48,367)
その他の受取利息・配当金収入	50,000	1,633	48,367
雑収入	(4,550,000)	(3,629,276)	(920,724)
施設設備利用料収入	2,600,000	2,532,620	67,380
行 事 費 収 入	1,600,000	1,080,000	520,000
そ の 他 の 雑 収 入	350,000	16,656	333,344
借入金等収入	(0)	(0)	(0)
前受金収入	(116,335,000)	(138,737,700)	(△ 22,402,700)
授業料前受金収入	72,535,000	100,527,700	△ 27,992,700
入学金前受金収入	10,500,000	12,450,000	△ 1,950,000
施設設備資金前受金収入	17,550,000	18,260,000	△ 710,000
海外研修料前受金収入	15,750,000	7,500,000	8,250,000
その他の収入	(66,700,638)	(74,225,175)	(△ 7,524,537)
前期末未収入金収入	700,638	700,638	0
預り金受入収入	14,000,000	15,999,619	△ 1,999,619
立替金回収収入	2,000,000	1,123,736	876,264
仮払金回収収入	5,000,000	4,848,235	151,765
仮受金受入収入	5,000,000	5,552,947	△ 552,947
附属事業立替金回収収入	40,000,000	46,000,000	△ 6,000,000
資金収入調整勘定	(△ 116,995,000)	(△ 117,530,000)	(535,000)
期末未収入金	0	△ 535,000	535,000
前期末前受金	△ 116,995,000	△ 116,995,000	0
前年度繰越支払資金	100,850,805	100,850,805	
収入の部合計	(646,857,483)	(673,257,339)	(△ 26,399,856)

(単位 円)

支出の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費支出	(92,000,000)	(91,087,194)	(912,806)
教員人件費支出	52,000,000	51,128,050	871,950
職員人件費支出	40,000,000	39,959,144	40,856
教育研究経費支出	(49,665,000)	(44,404,291)	(5,260,709)
消耗品費支出	3,800,000	3,112,734	687,266
光熱水費支出	4,800,000	4,789,081	10,919
旅費交通費支出	100,000	22,676	77,324
奨学費支出	8,500,000	8,336,500	163,500
福利厚生費支出	1,000,000	677,132	322,868
通信費支出	950,000	906,372	43,628
印刷製本費支出	4,000,000	3,404,751	595,249
修繕費支出	1,400,000	103,612	1,296,388
損害保険料支出	500,000	167,680	332,320
不動産賃借料支出	500,000	0	500,000
行事費支出	2,800,000	2,601,892	198,108
諸会費支出	365,000	167,660	197,340
報酬・委託・手数料支出	5,500,000	5,204,256	295,744
海外研修費支出	14,000,000	13,789,124	210,876
機器賃借料支出	1,400,000	1,120,821	279,179
雑費支出	50,000	0	50,000
管理経費支出	(42,940,000)	(41,066,110)	(1,873,890)
消耗品費支出	500,000	251,936	248,064
旅費交通費支出	650,000	485,960	164,040
福利厚生費支出	550,000	519,409	30,591
通信費支出	1,500,000	1,423,832	76,168
出版物費支出	390,000	387,805	2,195
研究費支出	50,000	0	50,000
修繕費支出	800,000	795,508	4,492
損害保険料支出	100,000	65,060	34,940
公租公課支出	350,000	18,710	331,290
広報費支出	23,000,000	22,811,507	188,493
諸会費支出	750,000	742,000	8,000
会議費支出	50,000	41,167	8,833
交際費支出	80,000	75,543	4,457
報酬・委託・手数料支出	3,800,000	3,618,869	181,131
採用費支出	20,000	0	20,000
補助活動仕入支出	10,000,000	9,600,299	399,701
雑費支出	350,000	228,505	121,495
借入金等利息支出	(650,000)	(104,615)	(545,385)
借入金利息支出	650,000	104,615	545,385
借入金等返済支出	(37,499,000)	(37,499,000)	(0)
借入金返済支出	37,499,000	37,499,000	0
施設関係支出	(20,000,000)	(18,803,880)	(1,196,120)
建物支出	20,000,000	18,803,880	1,196,120
設備関係支出	(500,000)	(0)	(500,000)
教育研究用機器備品支出	500,000	0	500,000
資産運用支出	(0)	(0)	(0)
その他の支出	(81,565,000)	(78,978,942)	(2,586,058)
前期末未払金支払支出	5,565,000	5,565,000	0
預り金支払支出	17,000,000	16,069,137	930,863
立替金支払支出	1,200,000	1,123,736	76,264

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
仮払金支払支出	5,000,000	4,908,235	91,765
仮受金支払支出	6,000,000	5,403,947	596,053
附属事業立替金支払支出	46,000,000	45,186,887	813,113
敷金支払支出	800,000	722,000	78,000
	(0)		
[予 備 費]	3,000,000		3,000,000
資金支出調整勘定	(△ 3,600,000)	(△ 14,025,284)	(10,425,284)
期末未払金	△ 3,600,000	△ 14,025,284	10,425,284
翌年度繰越支払資金	322,638,483	375,338,591	△ 52,700,108
支出の部合計	(646,857,483)	(673,257,339)	(△ 26,399,856)

事業活動収支計算書

平成30年 4月 1日から
平成31年 3月31日まで

(単位 円)

	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	(153,600,000)	(151,018,554)	(2,581,446)
	授 業 料	106,800,000	106,800,000	0
	入 学 金	9,000,000	9,000,000	0
	補 習 料	0	199,500	△ 199,500
	施設設備資金	18,000,000	18,000,000	0
	教 材 料	4,800,000	2,530,554	2,269,446
	海外研修料	15,000,000	14,488,500	511,500
	手数料	(2,000,000)	(1,837,000)	(163,000)
	入学検定料	1,600,000	1,780,000	△ 180,000
	証明手数料	100,000	29,000	71,000
	その他の手数料	300,000	28,000	272,000
	寄付金	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
	一般寄付金	300,000,000	300,000,000	0
	経常費等補助金	(1,766,040)	(1,766,040)	(0)
	県補助金	1,766,040	1,766,040	0
	付随事業収入	(8,000,000)	(8,721,156)	(△ 721,156)
	補助活動収入	8,000,000	8,721,156	△ 721,156
	雑収入	(4,550,000)	(3,629,276)	(920,724)
	施設設備利用料	2,600,000	2,532,620	67,380
	行事費収入	1,600,000	1,080,000	520,000
	その他の雑収入	350,000	16,656	333,344
	教育活動収入計	(469,916,040)	(466,972,026)	(2,944,014)
教育活動収支	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
	人件費	(92,000,000)	(91,087,194)	(912,806)
	教員人件費	52,000,000	51,128,050	871,950
	職員人件費	40,000,000	39,959,144	40,856
	教育研究経費	(56,105,000)	(49,284,743)	(6,820,257)
	消耗品費	3,800,000	3,112,734	687,266
	光熱水費	4,800,000	4,789,081	10,919
	旅費交通費	100,000	22,676	77,324
	奨学費	8,500,000	8,336,500	163,500
	福利厚生費	1,000,000	677,132	322,868
	通信費	950,000	906,372	43,628
	印刷製本費	4,000,000	3,404,751	595,249
	修繕費	1,400,000	103,612	1,296,388
	損害保険料	500,000	167,680	332,320
	不動産賃借料	500,000	0	500,000
	行事費	2,800,000	2,601,892	198,108
	諸会費	365,000	167,660	197,340
	報酬・委託・手数料	5,500,000	5,204,256	295,744
	海外研修費	14,000,000	13,789,124	210,876
	機器賃借料	1,400,000	1,120,821	279,179
	減価償却額	6,440,000	4,880,452	1,559,548
	雑費	50,000	0	50,000
	管理経費	(42,965,000)	(41,085,634)	(1,879,366)
	消耗品費	500,000	251,936	248,064
	旅費交通費	650,000	485,960	164,040
	福利厚生費	550,000	519,409	30,591
	通信費	1,500,000	1,423,832	76,168
	出版物費	390,000	387,805	2,195
	研究費	50,000	0	50,000
	修繕費	800,000	795,508	4,492
	損害保険料	100,000	65,060	34,940
	公租公課	350,000	18,710	331,290
広報費	23,000,000	22,811,507	188,493	
諸会費	750,000	742,000	8,000	
会議費	50,000	41,167	8,833	
交際費	80,000	75,543	4,457	
報酬・委託・手数料	3,800,000	3,618,869	181,131	
採用費	20,000	0	20,000	

(単位 円)

		科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
教育活動収支		補助活動収入原価	10,000,000	9,600,299	399,701
		減価償却額	25,000	19,524	5,476
		雑 費	350,000	228,505	121,495
		徴収不能額等	(0)	(0)	(0)
		教育活動支出計	(191,070,000)	(181,457,571)	(9,612,429)
		教育活動収支差額	(278,846,040)	(285,514,455)	(△ 6,668,415)
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		受取利息・配当金	(50,000)	(1,633)	(48,367)
		その他の受取利息・配当金	50,000	1,633	48,367
		その他の教育活動外収入	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
		収益 事業 収入	10,000,000	10,000,000	0
		教育活動外収入計	(10,050,000)	(10,001,633)	(48,367)
	事業活動支出の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		借入金等利息	(650,000)	(104,615)	(545,385)
		借入金利息	650,000	104,615	545,385
		その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)
		教育活動外支出計	(650,000)	(104,615)	(545,385)
	教育活動外収支差額	(9,400,000)	(9,897,018)	(△ 497,018)	
経常収支差額		(288,246,040)	(295,411,473)	(△ 7,165,433)	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		資産売却差額	(0)	(0)	(0)
		その他の特別収入	(0)	(0)	(0)
		特別収入計	(0)	(0)	(0)
	事業活動支出の部	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
		資産 処分 差額	(1)	(1)	(0)
		施 設 処分 差額	1	1	0
		その他の特別支出	(0)	(0)	(0)
		特別支出計	(1)	(1)	(0)
	特別収支差額	(△ 1)	(△ 1)	(0)	
	[予 備 費]	(3,000,000)		(3,000,000)	
基本金組入前当年度収支差額		(285,246,039)	(295,411,472)	(△ 10,165,433)	
基本金組入額合計		(0)	(0)	(0)	
当年度収支差額		(285,246,039)	(295,411,472)	(△ 10,165,433)	
前年度繰越収支差額		(△ 131,354,948)	(△ 131,354,948)	(0)	
基本金取崩額		(9,692,127)	(9,692,127)	(0)	
翌年度繰越収支差額		(163,583,218)	(173,748,651)	(△ 10,165,433)	
(参考)					
事業活動収入計		(479,966,040)	(476,973,659)	(2,992,381)	
事業活動支出計		(194,720,001)	(181,562,187)	(13,157,814)	

貸借対照表

平成31年 3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	(269,297,334)	(254,671,431)	(14,625,903)
有形固定資産	(266,514,770)	(252,610,867)	(13,903,903)
土地	102,860,168	102,860,168	0
建築物	158,326,708	143,736,071	14,590,637
構築物	206,005	251,557	△ 45,552
教育研究用機器備品	3,504,434	4,136,088	△ 631,654
管理用機器備品	119,124	128,652	△ 9,528
図書	1,498,331	1,498,331	0
特定資産	(0)	(0)	(0)
その他の固定資産	(2,782,564)	(2,060,564)	(722,000)
電話加入権	875,784	875,784	0
収益事業元入金	1,184,780	1,184,780	0
敷金	722,000	0	722,000
流動資産	(474,258,105)	(200,689,070)	(273,569,035)
現金預金	375,338,591	100,850,805	274,487,786
未収入金	535,000	700,638	△ 165,638
貯蔵品	231,730	231,730	0
販売用品	414,344	414,344	0
仮払金	60,000	0	60,000
附属事業立替金	97,678,440	98,491,553	△ 813,113
資産の部合計	(743,555,439)	(455,360,501)	(288,194,938)
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	(380,000)	(21,287,000)	(△ 20,907,000)
長期借入金	0	20,831,000	△ 20,831,000
長期預り金	380,000	456,000	△ 76,000
流動負債	(153,225,367)	(139,534,901)	(13,690,466)
短期借入金	0	16,668,000	△ 16,668,000
未払金	14,025,284	5,565,000	8,460,284
前受金	138,737,700	116,995,000	21,742,700
預り金	313,383	306,901	6,482
仮受金	149,000	0	149,000
負債の部合計	(153,605,367)	(160,821,901)	(△ 7,216,534)
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	(416,201,421)	(425,893,548)	(△ 9,692,127)
第1号基本金	402,201,421	411,893,548	△ 9,692,127
第4号基本金	14,000,000	14,000,000	0
繰越収支差額	(173,748,651)	(△ 131,354,948)	(305,103,599)
翌年度繰越収支差額	173,748,651	△ 131,354,948	305,103,599
純資産の部合計	(589,950,072)	(294,538,600)	(295,411,472)
負債及び純資産の部合計	(743,555,439)	(455,360,501)	(288,194,938)

財産目録

1. 資産総額	金	743,555,439 円
1. 基本財産	金	269,297,334 円
2. 運用財産	金	474,258,105 円

内訳

1. 基本財産

(イ) 土地	1037.98m ²	102,860,168 円
(ロ) 建物	1803.81m ²	158,326,708 円
(ハ) 構築物	9点	206,005 円
(ニ) 教育研究用機器備品	400点	3,504,434 円
(ホ) その他機器備品	85点	119,124 円
(ヘ) 図書	802冊	1,498,331 円
(ト) 電話加入権	12回線	875,784 円
(チ) 施設利用権	1件	0 円
(リ) 収益事業元入金		1,184,780 円
(ヌ) 敷金	1件	722,000 円
計		269,297,334 円

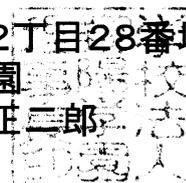
2. 運用財産

(イ) 現金		41,572 円
(ロ) 預金		375,297,019 円
(ハ) 貯蔵品		231,730 円
(ニ) 未収入金		535,000 円
(ホ) 販売用品		414,344 円
(ヘ) 前払金		0 円
(ト) 仮払金		60,000 円
(チ) 立替金		97,678,440 円
計		474,258,105 円

上記は平成31年3月31日現在における当法人の財産目録である。

令和 元年 5月 27日

成田市公津の杜2丁目28番地4
学校法人翔陽学園
理事長 石橋 正二郎



2018年度学校法人翔陽学園事業報告

2019年5月27日

1. 学校法人の概要

- (1) 設置する学科の定員・現員(2019年5月1日現在)
 エアライン・ビジネス科(2年制) 定員各80名、現員133名(1年81名、2年52名)
- (2) 役員等 ①役員 別表1
 ②評議員 別表2
- (3) 組織 別表3
- (4) 教職員 ①専任教員 15名、非常勤教員 32名
 ②専任職員 7名、非常勤職員 1名
 専任計 22名、兼任計 33名 合計 55名

2. 2018年度事業計画及び報告

	2018年度事業計画	2018年度事業報告
学校法人	更に教育品質を向上させて選ばれる専門学校・English Houseを目指すと共に、グランドハンドリング科開講に向けて準備を進める。	・専門学校・English House の教育品質向上については、継続して更に改善・強化する必要がある。 ・グランドハンドリング科については、エアラインビジネス科の選択コースとして2020年度より開講予定で、着実に準備を進めた。
広報・ 学生募集	2019年度入学者数は70名以上を目標とする。(AO 35 + 推薦・一般 35名 + α = 70名 + α)	目標値を上回り、定員確保ができた。 (AO39+推薦・一般 41=80)
	H/P、FBに加え、Twitterを有効活用し、高校生向けに身近な話題を提供してアピール度を高める。紙媒体とWEB媒体を、用途・対象に応じて効果的に活用する。	ホームページは、内容を常にアップデートするように修正を続けている。また、Twitterは、少しずつではあるがフォロワーを着実に増やしており、まもなく200名に達する。
	空港見学会など評価の高い広報活動を継続し、一層きめ細かな対応で、学生・保護者・高校教員の信頼を得る事に重点を置く。	・空港見学会は変わらず人気だが、それ以外のイベントでも期待に沿った参加者数を確保できた。保護者同伴で参加する生徒がほとんどであるため、保護者に納得していただけるような話題提供や説明に注力した。 ・高等学校で開催される進路説明会には出来る限り参加し、生徒に直接ナリビの魅力を伝えるように努めている。以前は同分野他校が複数参加する場合はほとんどだったが、ここ1,2年は分野の代表校として単独で呼ばれることや、高校側や業者から指名されての参加が増えた。 ・高校の先生には、実績校であれば卒業生の近況などの情報を持って話をし、入学実績のない学校では、近隣の偏差値が同程度の高校からの入学生がどのような就職先に行ったかなども合わせて紹介するようにした。 ・遠方からの来校者には、寮の見学や、公津の杜エリアの治安のよさなどをアピールした。
教務	ICT教育の発展と充実	・新しいワークシートを併用した、Classiによるデータ管理業務の流れができた。 ・ある程度定着している、コンテンツボックス、アンケート機能、連絡伝達機能に加え、WebTest、Webドリル、生徒カルテ、出欠登録機

		能の活用を試みた。
	就職試験指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナビ模試はロングホームルームの時間を利用して受験させることで受験率を高めることはできた。 ・問題のレベルが本校の学生にはやや高く、中位以下の学生には受験前後のフォローに注力する必要あり。 ・Classiの自習用ドリルは、生徒が自分のレベル、弱点を正しく把握していない場合にはどこから手をつけていいのか分からず、利用の継続に結びつかなかった。取り組む単元をより具体的にガイドするなど支援する必要がある。
	個別指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の個別指導シートは担任の間では定着せず、Classiの生徒カルテを利用した面談記録などを試した。 ・個々の学習目標の設定や定期的な学習計画の見直しなどは、学生個々に任せるに留まり、担任が把握して適宜必要十分アドバイスができるようなレベルには達しなかった。
	授業の質の維持と向上:授業モニターの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・各講師1回程度の実施頻度は昨年と同程度。 ・特に明らかな要改善点が見られた講師にはすべて直接フィードバックした。
	カリキュラムの検証と充実	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度エアポートハンドリング科新設に向け具体的なカリキュラムの策定をすすめ、科目別シラバスの作成を開始した。 ・以下の科目について、指導内容、受講時期、クラス編成を見直し、2019年度のカリキュラムに反映させることとした。 (1)英検・TOEIC クラス(クラス編成、指導内容) (2)研究講座 GS、研究講座 HT(指導内容) (3)キャリア講座 I・II、ビジネスマナー、社会人基礎力養成講座 I・II(指導内容、受講時期、「コミュニケーションスキル」の新規開講) ・情報処理実習 I(指導内容、受講時期、「情報処理基礎」の新規開講)
	業務スケジュール管理の充実	教務部内における業務分掌についてさらに整理が必要、他部署を含めた整理までには至らなかった。
	定期試験成績処理方法の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「追試」は今年度より「再試」と呼称を改めた。 ・「再試」の後、「再々試」有償化した。 ・「再々試」不合格の場合には、課題処理ではなく、補講(有償)の受講を義務化した。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度、積極的な学習姿勢等を成績に反映させてはどうかという意見に基づき検証を行ったが、この案を採用するに足る十分なデータが得られず更に検討を継続する。
就職指導	今年も就職率100%を達成しつつ就職先のクォリティーアップを図る。	今年は1名が内定を得ないで卒業(その学生は障がい者手帳を取得。現在免許取得と研修を受け、就職の準備をしている)
	個人個人の能力・適性を見ながら成長をバックアップする。	ES添削と面接指導を続ける中で本人の気づきがかなり見られ成長を感じる事が出来た。
就職指導	面談、進路相談、資格取得の応援、で個人が内面・外見とも成長出来るような指導を目指す。	早く内定が決まった学生も、秋冬まで就活が続いた学生も、毎月PDCA(目標計画表)を作成、達成度の自己申告をすることでレベルアップが目指せた。
	早期入社した学生のフォローアップ。入社前入社後ともコミュニケーションを取り、	就業報告書に目を通し入社後躰きの無い様注意していたが、今年は3ヶ月以内について行けず退職した学生が2名出てしまった。ミスマッチのない就職先を目指す。

	躓きを防ぐ。	
	内定者は入社までに TOEIC の点数 UP 等、毎月の学習計画書 PDCA で取り組みを確認する。	内定先の企業から要請のあった「入社までに 650 点」を取る為、霜越先生に毎週の課題、指導をしてもらうことにより達成出来た。
	企業訪問をしっかりし、企業との信頼関係・情報共有に努める。	今年も企業訪問、連絡を多く取ることにより、秋以降の一般に出さない求人や情報をいただくなど、信頼関係を築けている。
収益事業 グループ	顧客ニーズを素早くキャッチし新サービスをタイムリーに提供。既存会員も含めた顧客満足度の向上を図る。	低学年発表会アンケートに基づき、合同練習日を夏休み中に3回実施した。また、国際文化会館で「おもてなし英語」を4回実施し、そこから12名を本校短期講座の受講に繋げた。
	敷居を低くし入会を容易にすることで、会員増につなげる。(+50 名)	在籍者ベースでは小学生(1~6年)が昨年比+39名となり全体をリードし支えた。英検および英検短期コースも堅調で+10名となった。全体としては+23名であった。
	Web (HP/Facebook/Instagram 等) を積極的に活用し、更新頻度を上げ注目度アップをはかる。	HP デザインを改善、更新もタイムリーに実施しイメージアップとアクセス数増加に繋げた。
	必要に応じてチラシを作成し、イベントでの手渡しや新聞折込等によりターゲットにピンポイントでの配布を実施。	チラシ配布は計画通り昨年比+200で実施。費用対効果を考慮し新聞折込経費をしばらく改訂していなかったパンフレット制作費に充て、新デザインが次年度完成。
	教員とカリキュラムの質および教育内容の向上の為、具体的方法を策定し実施。競争力を強化する。	以前、EH の幼児小学コース教育に携わっていた明石光栄をコースリーダーに採用。アクティブラーニングセミナーおよび、新学習指導要領導入に伴い英語教育セミナーに参加。
	設備や備品の劣化や消耗に注意を払い、タイムリーに更新。イメージの向上を図る。	公津みらい祭りや公津フェスタ等で見栄えも良くアピールに繋がるのぼり旗を制作。デットストックの教材は計画通り大幅に処分。収益金を震災寄付し HP で報告予定。
	事務作業の効率化について調査し、実施に向けシステムを改善していく。	PayPay を導入し急速に進行するキャッシュレス化の準備を整えた。経費効率を重視し土曜クラス閉鎖を決定し、そのアウンスを計画的に実施した。
事務局	グラント・ハンドリング科開講に向けた施設・器材整備を進める	グラント・ハンドリングコースに向けた定員増に対応出来るように什器等の導入準備を始めている
	wifi環境の整備・充実を図る。	2階全教室の通信速度環境及び、3階北側教室への wifi 環境を整えた。
	自己点検および学校評価制度を確立する。	昨年度同様に成田・富里市内の県立高校教職員へ開示し意見を求めた。
	学校、English House のイメージを高める為、経費効率を重視しつつ設備・備品を更新する。	空調設備・教育用備品の更新、収益受付周りの警報システムの増強を行った。
	経営の安定と品質向上に寄与すべく経費効率を意識してリハリをつけ支出する。	消費電力量の管理、事務用品等の価格を精査して経費削減に努めた。

以上

監査報告書

学校法人翔陽学園

理事長 石橋 正二郎殿

令和 元 年 5 月 23 日

千葉県成田市公津の杜2丁目28番地4

学校法人翔陽学園

監 事 花木 博章 

監 事 足利 博康 

私たちは、学校法人翔陽学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）における財産の状況（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに財産目録）及び学校法人の業務について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準（文部省令第18号）に準拠しており、学校法人翔陽学園の平成31年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しており、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令もしくは寄付行為に違反する事実のないことを確認いたしました。

学校法人翔陽学園 役員(理事・監事)

2019年4月1日

役職名	氏名	選任区分		任期		備考 (就任時の役職等)
		私立学校法 第38条1項	寄附行為 第7条1項	始期	終期	
理事	山村 毅	1号	1号	2019/4/1	校長在任中	成田航空ビジネス専門学校 学校長
理事	出口 公正	2号	2号	2019/4/1	2022/3/31	成田航空ビジネス専門学校 副校長
理事	森田 誠一	2号	2号	2019/4/1	2022/3/31	成田航空ビジネス専門学校 副校長(兼)教務部長
理事	田甫 能一	3号	3号	2019/4/1	2022/3/31	鴻池運輸株式会社 常務執行役員空港本部本部長
理事	青戸 一登	3号	3号	2019/4/1	2022/3/31	日本空港サービス株式会社・ (株)NKSホールディング 代表取締役
理事長	石橋 正二郎	3号	3号	2019/4/1	2022/3/31	空港ターミナルサービス株式会社 代表取締役
理事	品地 敏明	3号	3号	2019/4/1	2022/3/31	成田市立玉造中学校元校長 成田航空ビジネス専門学校教育顧問
監事	花木 博章			2019/4/1	2022/3/31	株式会社NKSホールディング 執行役員 理財本部長
監事	足利 博康			2019/4/1	2022/3/31	株式会社NKSホールディング 総務部長